

「トトロの家」跡園路に採用

東京都杉並区阿佐ヶ谷北5丁目7月に開園した公園「Aさんの庭」。アニメーション作家・映画監督の宮崎駿さんが著書で「トトロが喜んで住みそうな家」と紹介した住宅の跡地に整備された公園の園路に、透明な脱色乳剤を用いたNIPPPOの木質系舗装「明色パーフェクトシート」が採用されている。繊維化したスキの樹皮をベースにした混合物を使い周辺環境にも調和するこの舗装が、シンボルツリーの大きなコナシの木やクヌギ、キンモク

NIPPPOの木質系舗装

セイなど四季折々の木や花々を楽しめる公園を訪れる人たちの足元を支えている。Aさんの庭は、昨年2月に不審火で焼失した住宅の赤い瓦屋根の一部や土台を利用して建設した防災倉庫併設トイレを中心に構成する。火災を知った宮崎さんが区に公園のデザインを提案し、それをベースに公園の設計・整備が行われた。NIPPPOでは、設計コンサルタントへの技術営業の中で、環境に優しく、自然観がある舗装として、パ

ーフェクトシートを提案。北海道や東北といった積雪地で実績があり、維持

管理面からも最適とされ、採用に至ったという。商品化は97年で、これまでの累計実績は11万1167平方メートル。樹皮繊維と砂を混ぜ合わせることで、土系舗装と同様のクッション性があり、腰への負担を軽減することなども評価され、毎年1万平方メートルほどの実績を維持する。

周辺環境と調和

Aさんの庭のような公園や広場、ジョギングコースなどに適した同舗装は、98年に「建設大臣評価書」を取得するなど、公的な評価も高い。今後も、景観性が重視される案件を中心に需要を取り込んでいく構えだ。



「Aさんの庭」に敷設されたパーフェクトシート